

連絡先 物流・自動車局 審査・リコール課  
 リコール監理室  
 TEL 03-5253-8111 内線 42361  
 アドレス : <https://www.mlit.go.jp>

リコール届出一覧表

リコール届出日：令和8年4月22日

リコール届出番号	5808	リコール開始日	令和8年4月23日
届出者の氏名又は名称	日野自動車株式会社 代表取締役社長 サティヤカーム・アーリヤ		問い合わせ先：お客様相談窓口 TEL 0120-106558
不具合の部位（部品名）	原動機（エンジン制御プログラム）		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	E13Cエンジン制御コンピュータにおいて、 ① DPR再生用制御プログラムが不適切なため、高回転高負荷条件でのDPR再生中に尿素SCR触媒温度が想定より高温となり、触媒劣化の進行が早くなる ことがある。そのため、そのまま使用を続けると排出ガス中の窒素酸化物の排出値が規制値を超えるおそれがある。 ② SCR触媒劣化判定プログラムが不適切なため、正常な触媒を異常と誤判定し、警告灯が点灯するおそれがある。		
改善措置の内容	①②全車両、エンジン制御コンピュータのプログラムを対策仕様に書き換える。 ① 全車両、弊社が定めた基準に沿って触媒の点検を行い、基準を超える場合は触媒を新品に交換する。また、暫定措置でメンテナンスノートの点検整備項目に追加した触媒の浄化率点検を削除する。		
不具合件数	①0件 ②597件	事故の有無	なし
発見の動機	①社内からの情報による。②市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車特定整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使用者：ダイレクトメールまたは直接訪問等で通知する。</li> <li>・自動車特定整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。</li> <li>・弊社のインターネットホームページに掲載する。</li> </ul>		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
日野	2DG-SH1EDGG	「日野プロフィ」	SH1EDG-100019～SH1EDG-106640	4,166	①4,166
	2DG-SH1EDGJ		平成30年7月9日～令和4年3月3日		②1,599
	2DG-SH1EEGG		SH1EEG-100015～SH1EEG-101702	1,173	①1,173
			平成30年7月10日～令和4年2月25日		②540
	2DG-SH1EGGG		SH1EGG-100016～SH1EGG-100390	192	①192
			平成30年8月29日～令和4年2月22日		②52
2DG-SS1EKGA		SS1EKG-100017～SS1EKG-100135	87	①87	
2DG-SS1EKGG		平成30年7月19日～令和4年2月14日		②29	

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号 の範囲及び製作期間	リコール 対象車の台数	備考
日野	2DG-SS1EKHA	「日野プロファイ」	SS1EKH-100015～SS1EKH-101407 平成30年7月13日～令和4年3月3日	1,392	①1,392 ②606
	(計7型式)	(計1車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成30年7月9日～令和4年3月3日	(計7,010台)	①7,010 ②2,826

【注意事項】リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。

備考：本件①は、令和4年9月9日付け「届出番号5198」により、暫定措置のリコール届出を行ったものですが、対象車の中で恒久措置が決定したものについて、措置を実施するものです。恒久措置が未決定なものについては、恒久対策が決定次第、措置を実施します。